

新みらい

第8号

主な内容
平成24年
9月議会/12月議会
要旨報告

討議資料

発行責任者/中田 潤 編集責任者/三浦 英一

県民の幸せと県政発展のため 本年も全力で頑張ります!



秋田県議会
教育公安委員会副委員長 **渡部 英治**

ささえあおう東北!!

2013年の新年を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、目まぐるしく変化する政治社会情勢は、3年半前の政権交代に対する国民の期待感から失望感への変化の表れであり、その結果がこの度の衆議院選挙にも反映されたものと思います。

いずれにしても、県政にとって景気回復と雇用確保が最重要課題であり、基幹産業である農業の再生なくして『元気な秋田の発展』はありません。

私たち新みらいは、県議会第2会派として、県民の幸せと県政発展のため、本年も全力で頑張る所存であります。

引き続き、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

Q. 県産牛が全国第2位に『全国和牛能力共進会』とは?

A. 5年に一度開催され「和牛の五輪」とも言われる大会。本年は長崎県で開催され、県有種雄牛「義平福」を父に持つ県産牛が部門別全国2位に輝いた。次回(第11回)は宮城県で開催。



普段、新聞やニュースなどで耳にする聞き慣れない言葉、政策などを紹介します。

コーナー **Q & A**

Q. 観光事業/地域活性化の起爆剤として期待—『デスティネーションキャンペーン』とは?

A. JRグループ旅客6社と、指定された自治体、地元の観光事業者等が協働で実施する大型観光キャンペーンのこと。デスティネーション(=Destination:目的地)。「DC」と略される。秋田県における「DC」の単独開催は16年ぶりであり、開催期間は平成25年10月1日から12月31日の3ヵ月間。

9月議会

〈会期：9月7日～10月3日〉

補正予算の主な内訳は、2,000人の雇用を目指す「緊急就職サポート事業」を含む経済・雇用対策事業。園芸作物への新規就農者を育成するため、旧農業試験場跡地において秋田市が実施する園芸振興拠点施設の整備事業。

9月議会で可決された主な議案

2012年度
一般会計 補正予算 **58億8,291万円**

補正後 2012年度一般会計の累計 **6,182億4,902万円**

- 雇用対策事業 **38億3,200万円**
- 秋田港－ロシア・ウラジオストク港の定期コンテナ航路開設に伴う、利用促進等を図るための船会社や荷主への補助事業 **1,234万円**

9月議会・12月議会

一般質問・総括審査など質問者

9月議会 一般質問 / 渡部英治
総括審査質問 / 安藤 豊、こだま祥子
12月議会 一般質問 / 三浦茂人
総括審査質問 / 中田 潤、渡部英治

◆9月議会◆ 一般質問

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 知事の政治姿勢と知事選への出馬表明について
- ◆ 県民に夢と希望もてる独自策について
- ◆ 経済・雇用対策の強化について
- ◆ エネルギー政策について
- ◆ 地域医療の充実と医師確保について
- ◆ 冬期間のスポーツ施設（大曲西道路高架下の活用）について



◆12月議会◆ 一般質問

三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 中小企業の支援について
- ◆ 新県立美術館とエリアなかいちについて
- ◆ 教育立県あきたを生かした取り組みについて
- ◆ 秋田内陸縦貫鉄道の現状と今後について



◆9月議会◆ 総括審査質問

安藤 豊 [湯沢市・雄勝郡] こだま 祥子 [潟上市]

- ◆ 緊急的な経済・雇用対策について
- ◆ いじめ問題について
- ◆ 秋田八幡平クマ牧場問題について
- ◆ 観光振興について



◆12月議会◆ 総括審査質問

中田 潤 [能代市]

- ◆ 緊急的な経済・雇用対策について
- ◆ シベリア猫について



渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 経済雇用対策について
- ◆ 阿仁熊牧場受入れ支援事業について
- ◆ 危機管理について

平成24年 決算特別委員会

◆決算特別委員会◆ 総括審査質問

安藤 豊
[湯沢市・雄勝郡]
副委員長として
重責を果たす

- ◆ 決算に対する基本的な考え
- ◆ 一般会計歳入未納
- ◆ 繰越決算、いわゆる未収金について
- ◆ 秋田県地方税滞納整理機構の継続について

三浦 茂人
[秋田市]





12月議会

〈会期：11月28日～12月21日〉

補正予算の主な内訳は、大規模肉用牛肥育団地整備事業（仙北市）へ680万円、「あきたの畜産」まるごと応援事業へ350万円を盛り込んだ。

阿仁熊牧場受入れ支援事業について

県費投入に 堀井副知事に説明求める！
議論集中

12月議会の一般会計補正予算案に計上された「阿仁熊牧場受入れ支援事業」に対して、福祉環境委員会や総括審査において多額の県費投入への疑問点など議論が集中した。

会派新みらいとしても、秋田八幡平クマ牧場の経営責任の追求。阿仁熊牧場の施設整備（整備費3億4,800万円）の全額県負担の妥当性、受け入れ先の北秋田市との覚書の内容等について疑義があり、採決前に堀井副知事の出席を求めて議論を深めました。

- その結果
- ① 既施設での継続飼育は実質県営となり、コスト的にもかき増しとなり、阿仁熊牧場が最適と判断。
 - ② 阿仁熊牧場での管理運営上、県費投入による安易な赤字補填はしない。
 - ③ 覚書にヒグマ全頭が生存期間に限ると明記する。

以上確約し、今後県民に丁寧に説明し、理解を求めることを了として予算に賛成することとしました。

12月議会で可決された主な議案

2012年度 一般会計 補正予算 **68億3,331万円**

補正後 2012年度一般会計の累計 **6,259億7,517万円**
（※累計には、11月補正予算8億9,284万円が含まれています）

- 県単公共事業 **38億1,170万円**
〈債務負担行為〉切れ目のない公共事業を行うため、前倒し発注を促進する。
- 緊急就職サポート事業〈離職者対策〉 **1億2,543万円**
- あきた安全安心住まい推進事業 **1億4,000万円**

● 韓国ドラマロケ地ブランド化推進事業 3,824万円

県内で撮影される韓国ドラマ「アイリス」の続編ロケを支援する。

経済活性化・雇用対策調査 特別委員会が設置される

委員数 11名

副委員長に三浦茂人議員が任命された。

- 調査項目
- ◇ 経済・雇用情勢について
 - ◇ 製造業と始めとした産業の活性化対策と対外経済対策について
 - ◇ 今後のエネルギー関連産業について

精力的に行動する 会派「新みらい」

平成24年7～12月

県内調査・会派の活動

● 「八郎湖環境対策試験」の視察

〈大潟土地改良区・平成24年7月23日〉

- 八郎湖底質の現状
- 高濃度酸素溶解水による底質（ヘドロ）改善試験



高濃度酸素溶解水による底質改善試験場

● 知事に対する政策提言

〈平成24年11月1日〉



- 八郎湖水質浄化実証試験について
- 従来型公共事業起案の見直しについて
- 豪雪対策実証試験について
- メロン長期保存実証試験について
- 徘徊老人搜索システム実証試験について

三浦 英一

〔由利本荘市〕

予算特別副委員長として、県政の重要施策を知事に問う総括審査の進行役を担う。



土谷 勝悦

〔横手市〕

監査委員として、県の予算執行を厳しくチェックしている。

あきた未来づくりプロジェクト(案) 概括的質疑

平成24年度より実施される「秋田県市町村未来づくり協働プログラム」に基づき、県と市町村が協働で取り組む具体的な事業に対して、未来づくり協働プログラムの目的や意義等について質疑を行った。

● 資源活用型ゆざわ地域づくり推進プロジェクト(案) 湯沢市

〈平成24年10月5日〉 質問者／安藤 豊

● 明治百年通りにぎわい創りプロジェクト(案) 小坂町

小坂町

● 空き校舎活用による美郷活性化プロジェクト(案) 美郷町

美郷町

〈平成24年11月28日〉 質問者／渡部 英治

渡部 英治の 県議会レポート

今回は、9月議会での一般質問の中から、冬期間のスポーツ施設（大曲西道路高架下の活用）について報告します。



9月議会 一般質問

●冬期間のスポーツ施設（大曲西道路高架下の活用）について

渡部

県南には屋外ドームがなく、冬期間の運動施設確保が難しい状況にある。そこで、地元スポーツ関係者の強い要望として、大曲西道路の高架下を運動施設として活用を提言。

少ない経費で大きな効果が期待でき、比較的市街地に位置することから市内の小中高生や各種競技団体も利用が可能となり、冬場の施設の不足も解消できる。

県の冬期スポーツ施設のモデル事業として、知事の英断をお願いしたい。



※現在、秋田県と大仙市が具体的に調査・検討を行っており、仙北地域振興局をはじめスポーツ関係団体、学校関係者等との協議を進めながら、25年度実施に向けて鋭意努力しています。

知事

土や芝生のフィールドを必要とする競技については、冬期間の場所の確保が大きな課題であり、現在、市町村や関係団体との意見交換を行っているところである。

渡部議員提言の冬期間のスポーツ施設として、高架下を活用することは、課題解消への斬新なアイデアであると受け止める。

このような地域住民の利用が中心となる施設は、市町村と協働で取り組むことで、より効果が発揮されることから、実施を前提に関係市町村と具体的に協議していく。



知事、副知事と傍聴者との記念撮影（平成24年9月議会）